

地震の後に、火災が発生したという想定で訓練を行いました。
マスクはしていますが、タオルで口を覆い、煙を吸い込まないようにしています。



避難の約束通り、階段をうまく使い分けて避難することができていました。

全員が無言で落ちついて避難し、5分15秒で避難完了できました。



今回の問題点は、「地震で通路がふさがれている」状況を意識できなかったことです。

実際の地震の時には、避難の途中で上から物が落ちてきたり、倒れた物や割れたガラスで廊下が通行できなかつたりするそうです。

次回は、更に、実際の状況をイメージして、訓練をしていきます。